



2020年3月30日

各 位

上場会社名 株式会社 AVANTIA
 代表者 代表取締役社長 沢田 康成
 (コード番号 8904)
 問合せ先責任者 取締役 大森 隆治
 (TEL 052-859-0034)

2020年8月期第2四半期業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2019年10月11日に公表した2020年8月期第2四半期業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

2020年8月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(2019年9月1日～2020年2月29日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	17,442	379	490	308	21.18
今回修正予想(B)	16,489	72	218	125	8.62
増減額(B-A)	△953	△307	△271	△183	
増減率(%)	△5.5	△81.0	△55.4	△59.3	
(ご参考)前期第2四半期実績 (2019年8月期第2四半期)	16,241	293	395	303	20.84

2020年8月期第2四半期(累計)個別業績予想数値の修正(2019年9月1日～2020年2月29日)

	売上高	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	13,051	345	210	14.41
今回修正予想(B)	12,574	220	130	8.92
増減額(B-A)	△476	△125	△79	
増減率(%)	△3.7	△36.3	△38.1	
(ご参考)前期第2四半期実績 (2019年8月期第2四半期)	12,245	984	912	62.61

修正の理由

当第1四半期会計期間において、消費増税等の影響による顧客の住宅取得マインドの低下を受け、戸建住宅及びマンションの受注獲得に苦戦いたしました。この状況を受け、販売促進等の施策を前倒して実施、展開した結果、当第2四半期会計期間に入り受注は好転し、足元も堅調に推移しております。しかしながら、当第2四半期累計期間に引渡可能な物件の積み上げが十分にできず、戸建住宅の引渡棟数は当初計画の352棟から313棟、マンションは当初計画の15戸から9戸と大幅に下回る結果となり、上記のとおり当第2四半期(累計)の連結業績予想及び個別業績予想の売上高並びに各利益を修正いたします。

また、昨今の新型コロナウイルス感染症の拡大及びこれに伴う一部の住宅設備の生産、供給停止等の問題が当社業績に与える影響は、現時点では限定的に留まるものと判断しており、足元の受注状況、住宅設備の確保状況並びに今後の供給見通し等を総合的に勘案した結果、2020年8月期の連結及び個別の業績予想は当初計画を据え置くことといたしました。

ただし、当該感染症の拡大及び収束の見通しには不確実性が高く、業績予想の算定に必要な一定の前提を置くことは現時点では困難であると考えております。引き続き当社業績に与える影響について精査を続け、影響が明らかになった時点で速やかに公表させていただきます。

以上